

労働力調査（基本集計）

平成27年（2015年）10～12月期平均（速報）

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6399万人と、前年同期に比べ26万人の増加
- ・ 完全失業者数は207万人と、前年同期に比べ13万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は3.1%と、前年同期に比べ0.2ポイントの低下

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、北海道，南関東，北陸，近畿，九州及び沖縄は増加，四国は同数，東北，北関東・甲信，東海及び中国は減少
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると，北海道，南関東，北関東・甲信，東海，近畿及び九州は減少，北陸，四国及び沖縄は同数，東北及び中国は増加
- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は，次のとおり

北海道	3.4%	(1.0ポイント低下)	近 畿	3.4%	(0.3ポイント低下)
東 北	3.5%	(0.2ポイント上昇)	中 国	2.9%	(0.2ポイント上昇)
南関東	3.1%	(0.2ポイント低下)	四 国	2.8%	(0.2ポイント低下)
北関東・甲信	3.0%	(0.1 ")	九 州	3.5%	(0.3 ")
北 陸	2.7%	(0.2 ")	沖 縄	4.7%	(0.2 ")
東 海	2.6%	(0.2 ")			

図1 地域別完全失業率

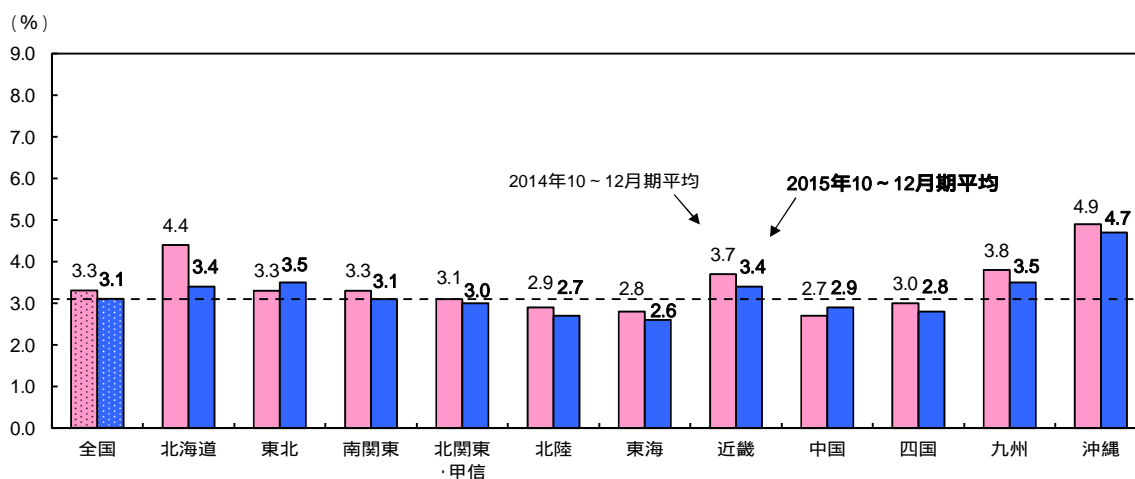


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

